



チヨロっ

こんなに簡単に
イかせれた人間
今までいないん
だけとおう？

あはっ 乳首も
弱いんだあ♡感じすぎー

どお？
本物さっく
射撃もてか
のたあさ

あはっ
あはっ
あはっ

僕は

メスガキサキユバスに

わか
理解させられる

この街には
ある噂がある…

満月の夜

幾日も溜め込んだ
性欲を解消しようと
したら

サキュバスが現れて
精液を搾り取って
いく……

モテない僕は
そんな噂に一縷の
望みを託して
引越してきた
のだが

その噂は……

真実だった！

おおっ

イグッ
イグッ
イグッ

はーい
イッたのに
射精できてませーん♡

キモい喘ぎ声♡

イクッンツ!!
イグッ
うっ♡
でもっ 出ない!!

二つ返事で彼女と
契約を交わしたことが
地獄のような天国の
はじまりだった……

あくま

契約のルールは
実にシンプル

私の中じゃないと
ミルク出ないね♡
苦しいね♡

はい、
またいった♡

代わりに彼女は
僕に射精に必要な
快楽を提供する

ペニスのベルトは
契約を視覚化
したものだ

イッたばかりでえっ!!
はあぁ!!そこっ
敏感だからぁ♡

契約中は
彼女の体内でしか
射精できない

イグッ...!!
またっイッ
グウウウ♡

ほら
乳首でイけっ♡

ちょろっ
こんなに簡単に
イかせれた人間
今までいないん
だけども?

あはっ 乳首も
弱いんだあ♡感じすぎ

ぐ
おあ

んっ

カブッ

あっ♡

おっ
ハッ

ほお
おっ
ハッ

ビクッ

トロ...

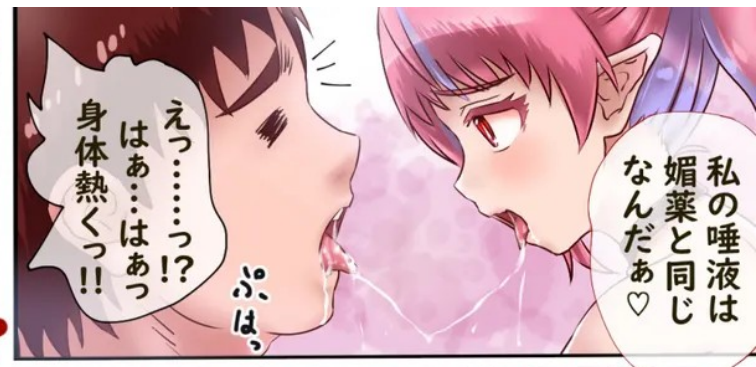
ビクッ

イッ

ハッ

ハッ





ただでさえもう
もたないのに……
感度限界超えるっ♡







ふう、
おなかいっぱい……♡

バチン

くたっ……

助か……た

なかなかおいしかったから、
契約は続けましょう♡
次の満月にまたくるから、
よろしくー♡

ぽて

射精できずに
一か月耐えて
またこれを……

なんとか一命をつなぎとめた…
けど、それはわずかな時間
延命しただけかもしれない……

ス

ス

もちろんついたまま♡
射精できないよ♡
じゃあまたねー♡

こ、拘束は？
ついたまま……
ですか？

キラッ

あ……

あれからひと月
今日は
満月の日……

拘束は外れず
まだ一度も
射精できてない……

ふはっ

力尽きないよう
栄養補給……

ドキ
ドキ

我慢も限界だ……
来なかったら
気が狂ってしまう

トッ

こ、こんばんは
待ってました

おっ!? なになに……
いいの持ってるじゃん♡

き、きたー♡

ドキッ

やつほー♡
ごはん食べに
きたよー♡

フサッ

へー……どれどれ
お、ケツ穴さうとう
使い込んでるねえ♡

あつてできれば
使って
ほしくて……

この一か月のお供……

なてっ

つひゃあ♡

ドキ

ドキ♡

いいよー
これで遊んであ・げ・る♡
たっぷりごはん食べれそー♡



まあ見てて♡

ていっ

シューワッ

ドヤッ

どお？
本物そっくりでしょ？
射精もできるわよ♡

くす
くす♡

さあ、ケツ穴
こっちに向けなさい♡

ふたなりっ娘に
逆アナルで
犯されるってこと!?

はっ
はっ♡

あ
あっ？

デイルドが本物の
ち○ちんに
変化していく……

ビクン

ズズッ

ビクッ

トクン……

トクン……

これは……
夢にまで見た

ぐんぐん



あお おおっ

フッ

ズッ

おほ

いっくよー♡
ケツマ〇コ
しっかり
締めなさい♡

は、はい♡

ケツ穴
こっちに向けて♡

あはっ♡

キモ声
もぐつと漏らしながら
イっちゃいなさい♡

ズッ

前立腺っ
責め立てられるう♡
ぎっぎもぢい……
いいですうっ♡

はおっ……
おおんっ♡

気持ちいいところ
当ててあげるっ♡
ほらここ♡

ズッ

パン

イッ
イッ
イッ
ぐ
ぐ
ぐ

おぐ♡

ぐ♡

ぐ♡

オラ♡

オラ♡

パン

おまじかねの
いっくよ♡

ク
フ
フ♡

おっふうう♡
熱いの流れ込んでっ
……きてるう♡♡

ド
ビ
ュ

ル
ル

ハ
ッ

ド
キ
ン

ほおらっ!!
ケツマ○コでたっぶり
射精味わっちゃえ♡

ブ
ビ
ュ
ル
ル
ル

ド
ボ
オ

ハ
ッ

バ
チ
ュ
ン

グ
イ
ッ
グ
ウ
ウ

オ
オ
ッ

お
ほ
ッ
が
ッ

コ
ホ
ッ
コ
ホ
ッ
ビ
ク
ン

射精はできないのに
女の子に犯される精神的な
高揚感と幸福感が
体中を満たすおかげで…

全身もう、性感帯ね♡
ほーらあ
乳首でイけっ♡

イグッ

くふふう♡
たつぷりごはん
溜まってきてる…♡

ギィッ
ハッ
アッ

ここまで敏感に
仕上がったら
いき続けるのもう、
止められないね♡
おいしいごはん
たくさん作り続けろ♡

連続絶頂
簡単にしすぎ♡

ブルっ

せはっ

がう

あっ

イグッ

オホオ

簡単な責めで
容易にイってしまう
身体になっていた

ガッ

トッ

ビュンッ!

ひっ♡

ハッ

ハッ





すごいバキュームフレア!
いままで溜めた分が
一気に吸い取られてるっ!!



尿道の精液が
強制射精の精液で
押し出されていくっ♡



容赦なくアナルが
犯されて
また……



おあっ♡

最後の一滴まで
搾り取られた

オッ
ブルル...

ふはっ♡

ズッ
ゾゾ〜

ズッ

ズッ〜

キューン!

ガッ
ハッ!

精液はやっぱり
マ〇コで味わってこそ
でしょ♡

死なないように
がんばってね♡

ハッ

ドゥン...

ガッ

終わると思ったあ?
まだ終わらないよ♡

アッ
ブ

アッ
ブ!

ゼッ

ゼッ

その後の記憶は
定かではない...

オッ
イグッ!

あんっ！
くすぐったあいつ♡

気づけば
僕はまだ生きている
そして……

くふふ…んっ！
むずむずしてきたあ♡

ム…

ムム…

んっ♡

んっ！ダメよ
そんなに
ひっぱったらあ♡

どお…？ あはっ
元氣出てきた♡
このまま死なせるのも
もったいないからあ
ミルク飲ませてあげる♡

いっぱいママの
ミルク飲んでえ
ママにいっぱいミルク
飲ませてね♡

僕は理解ってしまった

彼女のために
生きるからこそが
僕の生きる意味
だったんだと
いうことに……

ポチュッ

…っ♡

トプ…

トプ…

ポチュッ…

んっ♡
んっ♡







